

【内装専用】

ジョリパットゼロシリーズ
メタルシオン仕上げ
施工の手引き

適用品番

ジョリパットアルファ JP-100シリーズ

【初版】平成22年 4月

【改訂】平成23年11月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

< 使用材料 >

| 材料 | 商品名 | 概要 | 荷姿 | 標準施工面積 |
|------------|---|--|--------------------------------------|--|
| シーラー | ジョリパットシーラー JS-500 | 1液水系アクリルシーラー (水で50~100% 希釈して使用) | 18kg/缶 | 約135~240 m ² (水希釈量で 変動) |
| | ジョリパットシーラー JS-90 | 1液水系アクリル白色シーラー | 10kg/ ポリ容器 | 約40 m ² |
| | <u>セーフシーラー</u> <u>JS-800</u> | <u>1液水系珪酸シーラー</u> | <u>16kg/缶</u> | <u>約80~106 m²</u> |
| 下塗り材 | <u>ジョリパットアルファ JP-100 シリーズ</u> <u>標準色</u> <u>JP-100T</u> <u>(...数字)</u> <u>特注色</u> <u>JP-100</u> <u>(...英字、 ...数字)</u> | アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材 | 20kg/ 缶 | 約8 m ² |
| 中・ 上塗り材 | ジョリパット JPX-7 | アクリル共重合樹脂 水性仕上塗料 | 15kg/缶 | 約12 m ² |
| 骨材 | JF-3 JF-61 JF-62 JF-68 | 寒水石(白竜) 3厘 ガラスビーズ 小 ガラスビーズ 中 アルミ粉 | 20kg袋入 25kg缶入 25kg缶入 20kg缶入 | 約41 m ² 約12 m ² 約10 m ² 約22 m ² |

セーフシーラー JS-800 は2kg×2個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約20~25 m²/セット)

使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい(例として JS-500、JS-800、石膏ボード JS-90 など)。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

< 主な施工道具 >

- ・金ゴテ
- ・仕上げコテ (ステンレス製の腰の柔らかいもの)
- ・ステンレス製の練り桶

< 下地調整 >

標準下地は、石膏ボード(プラスターボード)又はモルタルなど

< メタルシオン仕上げ施工方法 >

1. シーラー塗布

| | | |
|-------|---------------------------|--------------------|
| 配 合 | JS-500 | 18kg |
| | 清 水 | 9~18 ^{kg} |
| 塗 布 量 | 0.15~0.2kg/m ² | |
| 施工方法 | ローラー刷毛又はスプレーガン | |

1 JS-90 の場合

| | | |
|-------|-----------------------|------|
| 配 合 | JS-90 | 10kg |
| 塗 布 量 | 0.25kg/m ² | |
| 施工方法 | ローラー、刷毛 | |

1 JS-800 の場合

| | | |
|-------|---------------------------|------|
| 配 合 | JS-800 | 16kg |
| 塗 布 量 | 0.15~0.2kg/m ² | |
| 施工方法 | ローラー刷毛又はスプレーガン | |

下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

| | | |
|-------|--|---------------------|
| 配 合 | JP-100シーズ | 20kg |
| | 寒水石 3厘 | 10kg |
| | 清 水 | 1.5~2 ^{kg} |
| 塗 布 量 | 約1.5kg/m ² | |
| 施工道具 | 金ゴテ 金ゴテにて材料をしごく様に塗布し、 コテ波が残らない様に押さえてください。 (図-1) | |

夏期8時間以上
冬期12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 中塗り
(タックコート)

| | | |
|------|--|--|
| | ・JPX-7を無希釈で0.2kg/m ² となるよう ゴムゴテにて薄く塗布する。 | |
| 施工道具 | ゴムゴテ ちり、入・出隅では塗布量が多くなり、 上塗り後、その部分が透けてしまうため、 多くならないよう注意。 | |

追いかけ(5分以内)

4. 主材 中塗り

| | | |
|-------|---|---------|
| 配 合 | J P X - 7 | 1 5 k g |
| | J F - 6 1 | 1 0 k g |
| | J F - 6 2 | 2 0 k g |
| | J F - 6 8 | 3 k g |
| 塗 布 量 | 約 3 . 5 k g / m ² | |
| 施工道具 | 金ゴテ | |
| | 金ゴテにて材料を均一に塗布し、表面を柔らかく押さえるようにコテ波を消してください。 | |

夏期 6時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

5. 主材 中塗り
(タックコート)

| | | |
|------|---|--|
| | ・ J P X - 7 を無希釈で 0 . 2 k g / m ² となるよう ゴムゴテにて薄く塗布する。 | |
| 施工道具 | ゴムゴテ | |
| | ちり、入・出隅では塗布量が多くなり、 上塗り後、その部分が透けてしまうため、 多くならないよう注意。 | |

追いか(5分以内)

6. 主材 上塗り

| | | |
|-------|------------------------------|---------|
| 配 合 | J P X - 7 | 1 0 k g |
| | J F - 6 1 | 1 5 k g |
| | J F - 6 2 | 1 5 k g |
| | J F - 6 8 | 1 0 k g |
| 塗 布 量 | 約 3 . 5 k g / m ² | |
| 施工道具 | 金ゴテ | |
| | 金ゴテにて材料を均一に配り塗り。 | |

追いか(5分以内)

7. 押さえ(仕上げ)

| | | |
|--|---|--|
| | ・ 仕上げゴテで表面を柔らかく押さえ、平滑になるように仕上げてください。(図-2) | |
|--|---|--|

< 施工のポイント >

- ・ 下塗りでは表面を仕上げゴテ等で平滑に、コテスジが残らない様に円状又はランダムに柔らかく押さえます (図 - 1)。

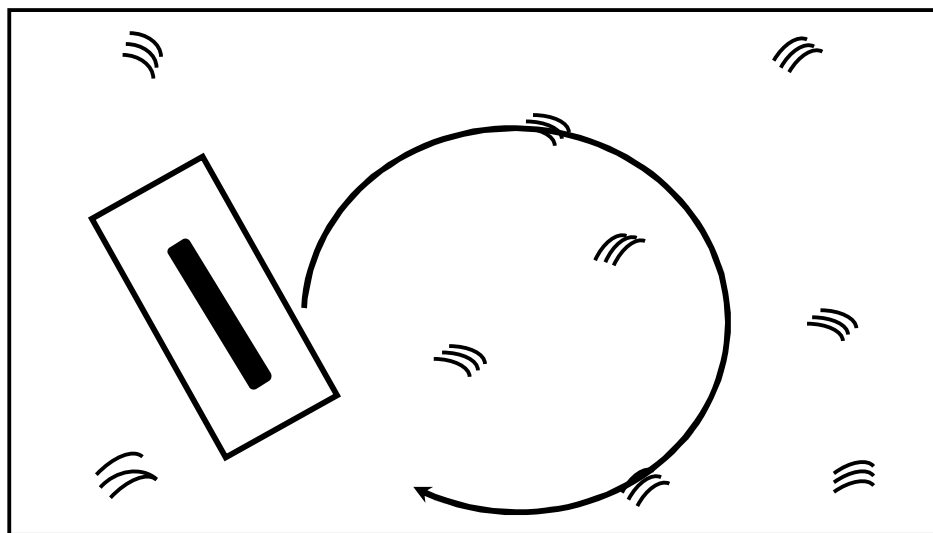


図 - 1

- ・ 中、上塗りは塗布ムラがないように施工し、追いかけ (5 分以内) で表面を柔らかく、仕上げゴテにて 1 ~ 2 回程度押さえ、フラットに仕上げます。
- ・ 上塗り材の作業性が悪い場合は薄くタックコートを塗布して下さい。

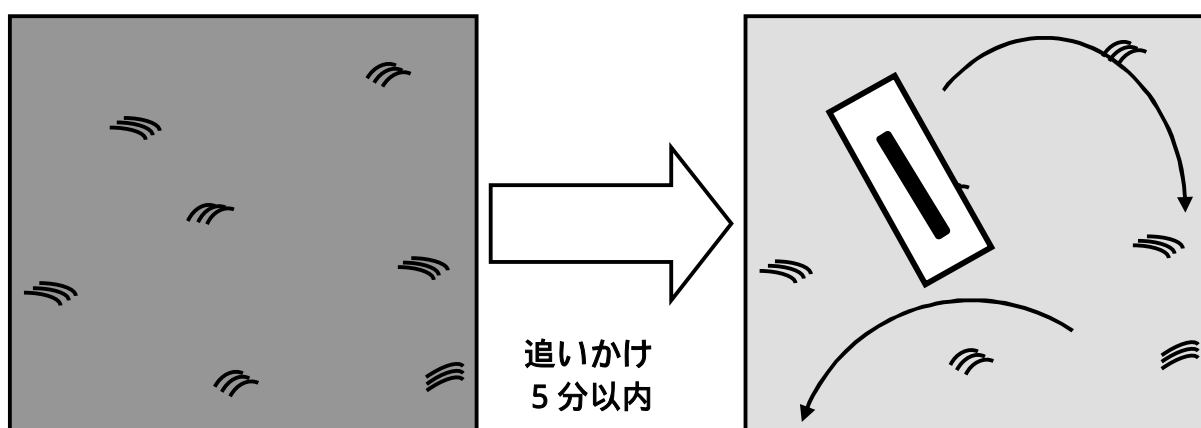


図 - 2

< 施工の注意事項 >

- ・主材中塗り、上塗り及び押さえについては必ず仕上げゴテ（ステンレスゴテ）を使用し、使用後は直ちに洗い流して下さい。
（コテに樹脂がついたまま放置すると錆びが発生します。）
- ・内装専用仕上です。
- ・施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認してください。
- ・塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。
- ・乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
（特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。）
- ・気温 5 以下、湿度 85%以上、結露などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上